



普門山円通院弘安寺延命地藏尊建立記念 (昭和10年/山口佐幸氏提供)

【昭和10年】 1935

◎青年学校開設。青年訓練所、農業補習学校廃止

◆冷害克服のため猪苗代町に稲作試験場が開設 ◆勤労青年に社会教育と軍事教練を行う目的で全国に青年学校開設 ◆常磐炭田でガス爆発事故発生 ◆福島市一帯で県内の中学生2500人が参加し野外軍事演習

【昭和14年】 1939

◎新鶴村警防団結成

◎青年学校義務制となる

◆昭和12年に始まった日中戦争が泥沼化 ◆この年数次にわたり満州開拓団が県内から出発 ◆産めよやせよ県民運動開始 ◆国民徴用令公布、軍需工場への動員徴用開始

【昭和15年】 1940

◎紀元2600年行事行われる

◎部落会常会、隣組設置

◆原町の雲雀ヶ原に陸軍飛行場設置 ◆大都市で砂糖・マッチ等の購入が切符制に ◆日独伊3国同盟をベルリンで調印

【昭和16年】 1941

◎新鶴第一尋常小学校・第二尋常高等小学校をそれぞれ新鶴村第一・第二国民学校と改称

◆NHK郡山放送局、福島放送局がラジオ放送開始 ◆国民学校令公布 ◆会津線が宮下まで開通 ◆対米英宣戦布告、太平洋戦争始まる

【昭和18年】 1943

◎新鶴村農業会発足

◆ガダルカナル戦で若松第29連隊がほとんど全滅 ◆太平洋戦域で玉砕が続く ◆学生の勤労動員が法制化 ◆明治神宮外苑陸上競技場で出陣学徒6万5000人の壮行会

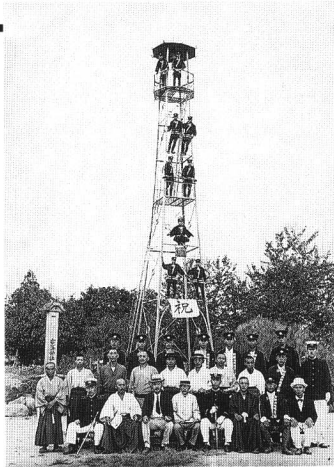
【昭和19年】 1944

◎東京方面より学童の強制疎開を受け入れ、食糧調整委員会設置 (生産米割り当て供出制度)

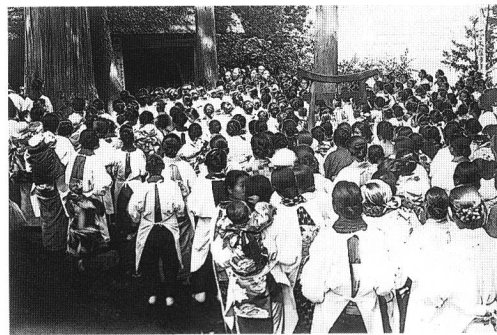
◆福島市に県立女子医学専門学校が開校 ◆フィリピンのレイテ島に米軍上陸 ◆米軍機B29による東京空襲が始まる

【昭和20年】 1945

◆広島・長崎に原爆投下、終戦



上小沢地区の火の見やぐら完成記念式 (昭和10年頃/一条盛一氏提供)



立行事稲荷神社での戦勝祈願 (昭和12年/斉藤タミイ氏提供)



立行事稲荷神社での戦勝祈願 (昭和12年/斉藤タミイ氏提供)



何の折の記念写真か分からないが室内の飾り物が時代を偲ばせる (昭和12年頃/横山満氏提供)



戦時中、貴重なタンパク源となった川魚を調理する兵士 (昭和10年代/斉藤タミイ氏提供)



立行事稲荷神社落成式 (昭和11年/山口佐幸氏提供)